

独立業務実施者のレビュー報告書

計算書類及びその附属明細書

愛知国際会議展示場株式会社

第 3 期

自 2019 年 4 月 1 日

至 2020 年 3 月 31 日

Mazars 有限責任監査法人

独立業務実施者のレビュー報告書

2020年6月30日

愛知国際会議展示場株式会社

代表取締役 モルガン・ショドゥレール殿

Mazars 有限責任監査法人

指定有限責任社員

業務執行社員

公認会計士

内田雅士



当監査法人は、愛知国際会議展示場株式会社の2019年4月1日から2020年3月31日までの事業年度の計算書類、すなわち貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、及び個別注記表並びにその附属明細書についてレビューを行った。

計算書類等に対する経営者の責任

経営者の責任は、会社計算規則（ただし、同規則第98条第2項第1号を適用する。）及び我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類及びその附属明細書を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類及びその附属明細書を作成するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

業務実施者の責任

当監査法人の責任は、独立の立場から計算書類及びその附属明細書に対する結論を表明することにある。当監査法人は、国際レビュー業務基準第2400号（改訂）「過去財務諸表のレビュー業務」に準拠してレビューを行った。国際レビュー業務基準第2400号（改訂）は、当監査法人に、全体としての計算書類及びその附属明細書が、会社計算規則（ただし、同規則第98条第2項第1号を適用する。）及び我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して作成されていないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかったかどうかについて結論を表明することを求めている。また、国際レビュー業務基準第2400号（改訂）は、当監査法人に職業倫理に関する規定を遵守することを求めている。

国際レビュー業務基準第2400号（改訂）に準拠した計算書類及びその附属明細書のレビューは、限定的保証業務である。レビューにおいては、主として経営者及びその他適切な者に対する質問並びに分析的手続が実施され、入手した証拠の評価が行われる。

レビュー手続は、国際監査基準に準拠して実施される監査に比べて相当程度限定された手続であり、当監査法人は、上記の計算書類及びその附属明細書に対して監査意見を表明しない。

結論

当監査法人が実施したレビューにおいて、上記の計算書類及びその附属明細書が、会社計算規則（ただし、同規則第 98 条第 2 項第 1 号を適用する。）及び我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して作成されていないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

第3期
計算書類

2019年4月1日から
2020年3月31日まで

貸借対照表
損益計算書
株主資本等変動計算書
個別注記表

愛知国際会議展示場株式会社
愛知県常滑市

貸借対照表

(2020年 3月 31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	538,621,649	流 動 負 債	463,680,433
現金および預金	379,511,020	買掛金	83,130,232
売掛金	4,633,857	未払金	93,938,869
未収収益	49,532,594	未払法人税等	25,591,400
前払費用	1,350,773	前受金	242,428,175
立替金	74,748,760	仮受金	6,432,947
未収消費税等	28,813,045	賞与引当金	6,500,000
その他流動資産	31,600	その他流動負債	5,658,810
固 定 資 産	1,024,920,153	固 定 負 債	1,200,000,000
有形固定資産	73,950,339	関係会社長期借入金	1,200,000,000
建物付属設備	6,600,000		
工具、器具及び備品	75,184,507	負 債 合 計	1,663,680,433
減価償却累計額	△ 7,834,168		
無形固定資産	845,453,861	(純 資 産 の 部)	
ソフトウェア	985,775	株 主 資 本	△ 100,138,631
公共施設等運営権	844,468,086	資本金	25,000,000
投資その他の資産	105,515,953	資本剰余金	25,000,000
長期前払費用	5,870,974	資本準備金	25,000,000
繰延税金資産	84,906,259	利益剰余金	△ 150,138,631
敷金差入保証金	14,738,720	その他利益剰余金	△ 150,138,631
		繰越利益剰余金	△ 150,138,631
		純 資 産 合 計	△ 100,138,631
資産合計	1,563,541,802	負債及び純資産合計	1,563,541,802

損 益 計 算 書

〔 2019年 4月1日から
2020年3月31日まで 〕

(単位：円)

科 目	金	額
売 上 高		743,867,068
売 上 原 価		378,193,857
売 上 総 利 益		365,673,211
販売費及び一般管理費		522,499,881
営 業 損 失		156,826,670
営 業 外 収 益		
開業前準備手数料収入	222,071,061	
為替差益	4,501,819	
雑収入	8,307	226,581,187
営 業 外 費 用		
支払利息	6,721,692	
長期前払費用償却	429,888	
開業費償却	271,255,493	278,407,073
経 常 損 失		208,652,556
特 別 利 益		
補助金収入	49,532,594	49,532,594
税引前当期純損失		159,119,962
法人税、住民税及び事業税	25,591,400	
法人税等調整額	△ 84,906,259	△ 59,314,859
当 期 純 損 失		99,805,103

株主資本等変動計算書

(2019年4月1日から 2020年3月31日まで)

(単位：円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	合計		
当期首残高	50,000	50,000	50,000	△ 50,333,528	△ 50,333,528	△ 50,233,528	△ 50,233,528
当期変動額							
新株の発行	24,950,000	24,950,000	24,950,000			49,900,000	49,900,000
当期純損失				△ 99,805,103	△ 99,805,103	△ 99,805,103	△ 99,805,103
当期変動額合計	24,950,000	24,950,000	24,950,000	△ 99,805,103	△ 99,805,103	△ 49,905,103	△ 49,905,103
当期末残高	25,000,000	25,000,000	25,000,000	△ 150,138,631	△ 150,138,631	△ 100,138,631	△ 100,138,631

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産……………定率法
 ソフトウェア……………定額法
 公共施設等運営権……………定額法
 なお、主な耐用年数は以下の通りです。
 建物付属設備……………15年
 工具、器具及び備品……4年～22年
 ソフトウェア……………5年
 公共施設等運営権……………15年8か月(公共施設等運営期間)

2. 引当金の計上基準

賞与引当金…従業員への賞与に支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

3. 繰延資産の処理方法

開業費……………一括償却

4. 消費税等の会計処理

税抜方式を採用しております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 発行済株式の種類及び総数

(単位:株)

	前期末 株式数	当期 増加株式数	当期 減少株式数	当期末 株式数
発行済株式				
普通株式	100	49,900	—	50,000

(重要な後発事象に関する注記)

日本国内における新型コロナウイルス感染症の蔓延により、愛知県は2020年4月10日緊急事態を宣言を行い、愛知県緊急事態措置(特措法第24条第9項)に基づく休業要請が出されました。これにより弊施設は5月17日まで臨時閉館となりました。5月18日からは休業要請の緩和に伴い、感染防止対策を実施したうえでの施設を再開することとなりましたが、4月以降の催事キャンセルは既に35件を数え、4月に実施された催事はなく、5月以降についてもこの状況はしばらく続くことが予想されます。こうした状況下、当該感染症による自粛ムードからの売上収益減少等の影響がしばらくは見込まれますが、今後の影響範囲が不明であることから第3期決算末日後の業績に及ぼす影響については現時点で合理的に算定することが困難な状況です。

(その他の注記)

会社計算規則第98条第2項第1号に基づき、会計監査人設置会社で必要とされる注記事項の一部を省略しております。

第3期

計算書類に係る附属明細書

2019年4月1日から

2020年3月31日まで

愛知国際会議展示場株式会社
愛知県常滑市

附属明細書

計算書類に係る附属明細書

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	当期償却額	期末帳簿価額	減価償却累計額	期末取得原価
有形固定資産	建物付属設備	-	6,600,000	-	512,050	6,087,950	512,050	6,600,000
	工具、器具及び備品	5,683,240	68,420,167	-	6,241,018	67,862,389	7,322,118	75,184,507
	計	5,683,240	75,020,167	-	6,753,068	73,950,339	7,834,168	81,784,507
無形固定資産	ソフトウェア	1,080,800	204,862	-	299,887	985,775		
	公共施設等運営権	-	882,000,000	-	37,531,914	844,468,086		
	計	1,080,800	882,204,862	-	37,831,801	845,453,861		
		6,764,040	957,225,029	-	44,584,869	919,404,200		

- (注1) 建物付属設備の当期増加額は、仮設電源用コンセント盤設備工事によるものです。
 (注2) 工具、器具及び備品の当期増加額は、主にITシステムのアップグレードによるものです。
 (注3) 公共施設等運営権の当期増加額は、愛知国際展示場の運営権の取得によるものです。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首	当期増加額	当期減少額	期末残高
賞与引当金	-	6,500,000	-	6,500,000

3. 販売費及び一般管理費の明細

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
役員報酬	52,919,566	
給与手当	133,143,565	
賞与	8,850,000	
退職金	466,267	
法定福利費	20,749,605	
福利厚生費	1,791,868	
広告宣伝費	20,391,910	
交際費	5,079,010	
旅費交通費(国内)	23,383,586	
旅費交通費(海外)	8,014,465	
通信費	4,482,771	
消耗品費	8,837,063	
事務用品費	6,852,491	
水道光熱費	993,149	
保険料	703,370	
地代家賃	12,968,116	
賃借料	5,796,415	
支払手数料	18,762,807	
諸会費	1,316,539	
会議費	855,225	
租税公課	1,977,740	
仲介手数料	17,548,000	
コンサルティング費用	8,399,339	
減価償却費	44,584,869	
専門家報酬	18,455,812	
人材派遣費	15,739,096	
業務委託費	4,879,138	
会計監査報酬	1,268,590	
タスクフォース費用	72,456,662	
雑費	832,847	
	522,499,881	